

相馬
ゆうこの

南千住レポート

まちづくり・
くらしの情報を
届けます



区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎3802-4627

FAX:3806-9246/メール:arajcp@tcn-catv.ne.jp

相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX:3807-4192

jcp-arakawakugidan.jp/
ツイッター@m1010_yuko
araken-nan.jugem.jp

区が提案 南千住第三幼稚園・汐入こども園の廃止

29日(水)の委員会にて、区立幼稚園4園とこども園の廃止が提案されました。少子化のなか保育園の利用がふえ、3～5歳児の幼保無償化の影響もあって私立幼稚園の希望が増加、区立園児の減少などを理由としています。



区立幼稚園を半減 区内の幼稚園等は、私立6園、区立8園、区立こども園1園の計15園です。区は「私立幼稚園の配置状況を配慮しつつ」「地区ごとに区立1園」として、南千住第三・町屋・東日暮里・尾久・汐入

こども園の5園の廃止を提案。今年から周知を開始し、2025年度から3歳児の受け入れを停止、26年度いっぱいまで廃止としています。



11月から始める募集案内時に廃止計画を周知するため、来月にパブリックコメントを行い、8月末に結果を区議会に報告するとしています。

地域・保護者と丁寧な検討を

区立園の保護者からは、預り教育（預り時間の延長）や給食の実施などの要望があがっていましたが、未実施のまま通園児が減ってきました。今回、区は廃止後に残された園で預り教育を実施、給食についても「実施に向け検討」としています。廃止ありきではなく、保護者の要望を優先して条件整備を行い、存続・廃止については、慎重な検討をすべきです。



地域で育つ

災害など非常時の避難やお迎えを考えれば、身近な地域での保育・教育が大切です。

幼稚園整備こそ

区内の私立園は町屋・日暮里地域にしかなく、私立幼稚園児の4割以上、479名が区外通園で、バス通園が多数になっています。私立でも区立でも身近な地域で通園できるように、幼稚園整備を行うのが区の役目ではないでしょうか。



幼稚園の通園状況 (2022)

区立 (こども園含む)		335名
私立	区内	673名
	区外	479名
合計		1,487名

期日前投票～ふれあい館などは7/3(日)から実施

自動車なら
区役所一階が便利

22日から参議院選挙がはじまり、投票日は7月10日(日)です。23日からは、区役所1階で期日前投票が実施され、7月3日(日)からは南千住駅前ふれあい館やスポーツセンターでも可能です。



区役所には、27日(月)まで毎日300人～500の方が訪れ、すでに2,014名が期

【期日前投票の状況】

2022年 2019年

23日(木)	350	—
24日(金)	345	303
25日(土)	450	343
26日(日)	531	329
27日(月)	338	398
計	2,014	1,373

日前投票を終えています。前回2019年と比べると、やや上回っています。

猛暑に気を付け
投票にお出かけ下さい

厳しい暑さが続き、投票率にも影響がありそうです。みなさん、熱中症には気を付けて、ぜひ投票にお出かけください。

前回2019年参議院選挙の、年代別と全体の区内投票率は下のとおりでした。

18歳が42.92%ですが、19歳では36.89%と下がり、さらに20歳代も30%台です。大学進学で居住地が変更になり、投票に足を運びづらくなっているのでしょうか。未来を担う若者の選択が大切な選挙になっています。若者の投票で政治を動かしてほしいと思います。

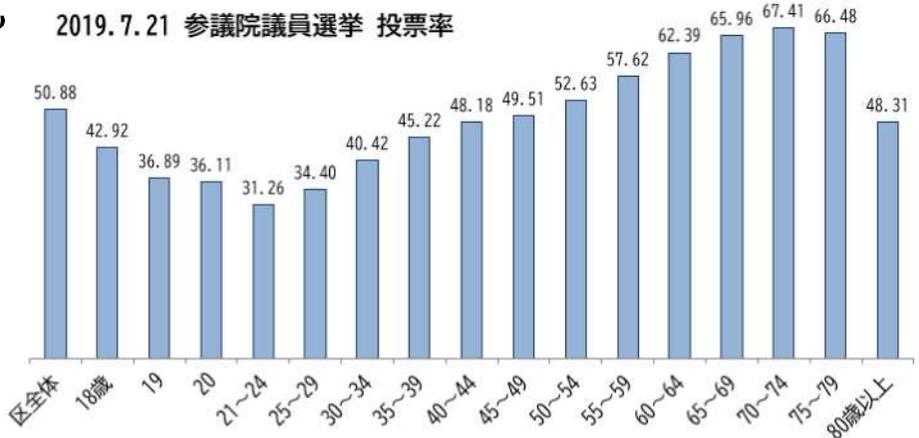


不在者投票や 郵便投票の改善も

区議会でも、不在者投票の改善や若い世代に向けた投票促進の取り組みなどを提案していきたい。

また、80歳以上では、移動が難しくなったり、施設入所などで投票率が大幅に低下しています。

2019.7.21 参議院議員選挙 投票率



郵便投票の改善など高齢者・障がい者の投票を保障する仕組みづくりが、懸案になっています。改善促進が求められます。



〈法律・生活相談〉

7月の定例法律相談日は 14日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第二木曜午後6時からですが、平日の午後に法律事務所(北千住)でも可能です。

お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

いっきに猛暑と梅雨明け…熱中症に気を付けて

区役所も 節電で大変

25日・26日の猛暑で、全国的に熱中症で2,230人が搬送。翌27日(月)には、梅雨明けが発表され厳しい暑さが続いています。政府は、東京電力管内に「電力需給ひっ迫注意報」を発令し、国民に節電を呼びかけています。荒川区も「節電対策本部会議」を緊急開催し、区施設の照明や機器の節電、エレベーターの職員の利用制限なども実施へ。



街なか避暑地 区施設の利用も

涼しい場所を利用しよう



また、ふれあい館などの区施設を「あらかわ街なか避暑地」として、区民が涼めるよう開放しています。家の電気代も気になって、区施設で涼めるのは歓迎ですが、涼みに行くための外出で熱中症になってしまったりは元も子ありません。日よけの工夫やこまめな水分補給などお気を付け下さい。



民生委員さんが見守り登録の方を訪問して「冷感タオル」を配布します。

熱中症事故を防ぐ 区の取り組みを

見守り登録のみなさん約5,000名に民生委員さんが訪問し、冷感タオルを配布しながら声かけします。

登録者に限らず熱中症対策として希望者に配布してもいいかも、区として出来ることにいろいろ知恵をだしてほしい。区議団からも提案していきます。



「公園の水遊び、 できるだけ早く」

6/19付1430号で公園の水遊びの予定をお知らせしましたが、「開始を早めてほしい」との声を頂いています。

現在の予定は、区立公園(天王、日暮里南)と荒川自然公園「わいわいプール(無料)」は7月16日(土)から、都立公園(汐入、尾久の原)は21日(木)からです。暑いと遊具も使えず、どうしても室内での遊びになってしまうため、水遊び施設の開始が待



天王公園の大滝



たれています。さっそく担当課に相談すると、同様の意見が多数届いており、区立公園については前倒しで開始できるよう調整中とのこと。引き続き要望を届けます。

隅田川沿いのトランクルーム

道路拡幅や堤防整備を考慮して、東京都・荒川区が公有地として取得

しておいた方がよいのではとご意見も頂いていた土地ですが、トランクルームやレンタルガレージなどの事業者が用地取得して建設中です。

レンタル面積が2㎡前後で、月額約10,000円程度のようなようです。





「区内の絶滅危惧種・野鳥の繁殖どうなる…」

メール頂きました。「荒川七丁目都営住宅の建替地で、東京都レッドリストの絶滅危惧種である『コチドリ』が卵を抱えています。…荒川区内ではコチドリが繁殖するような環境（砂礫地）はなく、もし雛が誕生すれば快挙です。しかし、工事が始まりそうでコチドリの卵がつぶされてしまう、夜になると猫が侵入し、雛が誕生しても食べられてしまう、といった懸念があります。工事を遅らせてほしいとは言いませんが、巣の周囲には近づかない配慮と、猫が侵入しないよう対策をとってほしいです」



日本野鳥の会HPより

生息地への立ち入りで減少

コチドリ（小千鳥）は全長約16cm、チドリ類の中では最小種。目のまわりに黄色い輪があり、夏季に本州、四国、九州などにくる渡り鳥だそうです。東京都レッドリスト(※)によると、23区では干潟等の減少と生息地への人の立ち入りで「ごく近い将来、絶滅の危険性が極めて高い」と危惧されています。

※東京都レッドリスト…都内に生育、生息する野生生物について、生物学的観点から絶滅のリスクを評価したもの。国際的な評価ではなく、東京都内におけるリスク評価。

旧浄水場跡地でも可能性

コチドリは河原や海岸に生息し、小石や砂の地上で繁殖しますが、近年では工事現場や荒れ地状の場所でも繁殖、今回、区内で建て替え中の都営住宅が選ばれてしまったようです。工事事業者は「営巣場所に配慮する」としていたものの、数日後に工事が始まり残念ながら巣はつぶされてしまったそう…すぐに対応できず本当に申し



日本野鳥の会は「半径40m以内に人が立ち入らず、繁殖を攪乱しない」「造成地での繁殖が増加しており、地域住民に対する情報の発信、営巣環境に代わる環境の保全・整備などが緊要」と指摘をしています。



訳なく思います。都はレッドリストで「現存する生息地を可能な限り保全」「生息地の立ち入りについて注意喚起」をすることが望ましいとしており、今回の対応は残念。ご相談者によると今後も「南千住6丁目の旧浄水場跡地など、同様の場所に巣をつくる可能性がある」とのこと。区とも相談して、地域への情報発信や見守りをすすめたい。

都心の湿地・水辺・里山は…

里山や水田が失われて、コンクリに覆われたまちになっていますが、私たちの周りにも隅田川や自然公園、尾久の原公園などなど水辺や湿地もあり、そこで生息している動植物にも目を向けて大切にしていきたい。



ご意見・ご質問頂きました

○「コロナ感染も身近にも起きていて不安です。家族が感染したら何日間、閉じこもっていただければいいの」と不安の声が。区内でもまだ毎日30人~50人程度感染者がでています。もし家族が陽性になったら、感染者は発症日から10日間は隔離。家族で症状が出なかった濃厚接触者は、最低7日間は自宅待機。もし熱がでたら、その日からさらに10日間隔離。濃厚接触者も大変です。○「インフルエンザが流行っている？」報道がありましたが、局地的なようです。東京都全体では、やはり、流行時期ではないようです。

